

「希望」だより

〒284-0005

四街道市四街道 1-6-11 田中ビル 3F

TEL & FAX 043-421-6645

E-mail: kibou_donguri@ninus.ocn.ne.jp

HP: <http://kibou-donguri.org>



好天に恵まれた 9 月 18 日 (月・祝)、「ちばユニバーサル農業フェスタ・in 四街道」が四街道市文化センターで開催されました。千葉県農地を守ることを目的として、農業者、地域住民、障がい者、高齢者、子どもなど「みんなで関わる農業＝ユニバーサル農業」の考えを広め、出会いの場を提供するこのフェスタに、「どんぐり工房」も出店させていただきました。

多くの方々に会うことができたことに感謝するとともに、どんぐり工房を知っていただける機会にもなりました。

脱出成功!! 防災訓練 煙体験

「希望」が運営するグループホームだんらんの近隣自治会で行われた「煙体験」に、入居者も参加させていただきました。全長 5m ほどのテント内に充満させた煙の中を口にタオルを当てて低姿勢で歩いて進むという貴重な体験でした。

参加した入居者からは、「中は（煙で）全然見えなかったけど、消防隊員の説明通りにやったら、うまく“脱出”することができた」という声がありました。実際にそのような目には遭いたくありませんが、体験の大切さを実感しました。



地域活動支援センターどんぐり工房

旭ヶ丘お祭り

7月下旬、旭ヶ丘お祭りに2日間出店しました。
販売当日は とても暑い日でしたが、多くの来場者の皆様とふれあう良い機会となりました。
どんぐり工房の製品・商品をお買い上げいただき、販売に向けて製作・製造、にかかわったメンバーさんの、大きな励みとなりました。
ありがとうございました。



商品紹介

ひも付き ソーイングポーチ



今回の作品はひも付きソーイングポーチです。

少し工夫したのは、100均でエレガントなひもを本体につけた所です。同じ参加者さんから好評でうれしかったです。

値段500円 (M.S)

キャラメルポーチ



ファスナーが何度やってもできなくて困っていたら、しつけをすることを教えてもらい、しつけをしたらできるようになりました。

すぐくむずかしいけど、でき終える達成感があります。

値段300円 (ゆい)

ショートエプロン



私の最新作のショートエプロンです。

ボランティアの方の作品をみながらがんばりました。

値段500円 (Dr.レオン)

ゲートキーパー

養成研修・初級コース（傾聴カスキルアップ研修）

8月19日に四街道市健康推進課主催のゲートキーパー養成研修を希望の職員2名が受け、福祉従事者として傾聴のポイントなどを学びました。

今後、皆さんの対話等に役立たせていきたいと思います。

四

「こんなことをその歳で言っているのかい、呆れるよ、お前は鏡を覗いたことがないのかい」

「鏡なんか男の見るものじゃないっていつも言っているじゃないか」

「お前が期待するほどではないよ、そのうち判るだろうけれど」

「親が親じゃあね、父ちゃんてのは二枚目のほつかい」

「そんなことを言っていると頭をぶち壊されるよ、なにしろ明治生まれの軍隊上がりだからね、気性は強いよ」

「別に冗談をこいているわけじゃないけどね」

「まだ寢言を言つかい、あゝ、丁度いいところにいた、これは手土産だよ、これはうちの馬鹿息子で、いや、息子で、あんたと同じ年だよ、よろしくね、こら、お前も頭を下げな、同じ歳といってもお前よりは年上だからね」

「今晚は、そういうことかい」

肉は人手に渡った。がっかり力が抜けた。

「まだひと包みあるじゃないか」

「期待させといて、どうせまた人に渡すんだろ」

肉片を渡された女の子はまだ事情を知らずぽかんとしていた、冴えない顔立ちだった。

幼児が頼りなく歩き始めるように私もようやく近所を一人で歩くようになってきたところであつ

て、まだ慣れぬことばかりである。その女の子には歳が近い兄弟姉妹がいてつきあうには面倒そうであつた。その家にもまだテレビはなかった。

「ラジオは聞かせてくれるんかい、俺が聞きたいわけじゃないけど家の者だけで聞くことなんかあるんかい」

「ううん、ラジオもめったに聞かないわね」

うちにもラジオはあるんだけどなかなか聞かせてくれないことを愚痴つた。

「お前はまだ知らないだろうけれどラジオでは面白い番組があるんだよ、NHKという放送局なんだけどね」

それならさっさと聞かせてくれればいいものを、その内というばかりでなかなか聞かせてはくれなかった。

娯楽というものは何もなかった、テレビというのは何処の家にもなかった、私は近所を訪ね歩くことに夢中になったけれど姉たちは何を楽しみにしていたのか判らない、友達の家に行くと言って我が家には不在である、友達の家には何か楽しいことがあるのか私には判らない。

数日後歩きなれ始めた通りを直角に曲がった道を歩いてみた。川の向こうの小さな駄菓子屋の前を迂回した後やけに大きな建物があつた、私よりぐんと年配の者たちが鐘を合図に溢れてきた。広い庭の中でめいめい勝手に遊んでいるように思えた。

「なにかね、あれは」

私は驚き家に帰った後母親に訊ねてみた。

「学校だよ、小学校っていうところだよ、お前の姉

たちもそこへ通って卒業したんだ、お前は来年、再来年になるかね、もうぼやぼやできないよ」

「なんで学校へ行くのかね」

「勉強を教わりに行くのさ、いきなり難しいことは学校でもやることはないけれど、中学へ行くころには大分難しいことを学ぶそうだし、落ちこぼれにならなければいいけどね」

そう言つて母親は私を怪訝そうに眺めた。

学校で勉強を学びいずれば何かしらの職業に就くそうである、勉強抜きでは仕事はできぬということである。

「学校にはどのくらいの人が通っているのかね」

「この町でも一学年で百人は越えるみたいだね、一年生から六年生まで通っている、まず小学校で六年間、小学校を卒業したら中学校で三年間みっちり勉強する、そのあとは頑張り次第さ、成績が悪ければその先にはいかせないよ」

そう言いながら親はますます私を不審そうに眺めた。

「昔は尋常小学校と言つてね、たった四年間だけ勉強して、すぐ奉公へ出されたものさ、そこで読み書きそろばんを学んでね、今のよう勉強だけを一生懸命になれなかったものだけど、時代は変わったものだ、良いのか悪いのか」

奉公へ出される苦勞の厳しさはお前には判るまいと言つた、時代は変わったけれどお前は苦勞を知らなさすぎる、そうつけ加えられた。

「想像してみな、自分の時間さえない四年間を過ぎればすぐ仕事先に出されるんだよ」

精神に障がいのある方へ

NPO 法人 希望 地域活動支援センターⅢ型

どんぐり工房

のご紹介

お家から

一歩外へ

出ませんか？

どんぐり工房でゆったりとした時間を過ごしてみませんか…

様々なプログラムを用意しています。
やってみたいことがあれば、ぜひご参加ください。

昼食作り

クッキー・パン等
製造

手工芸品の製作

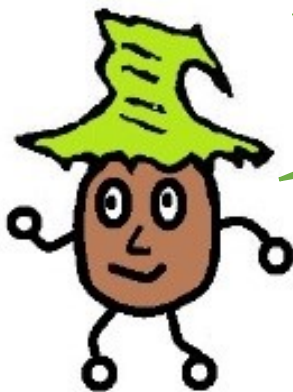
シール貼り

市役所・イベント
販売

おしゃべり

書道

農園作業



これら以外にゲームをしたり（オセロ・トランプ・ジェンガ・ダイヤモンド等）
絵を描いたり何もしないでゆったりと過ごすことも可能です。

見学大歓迎

どんぐり工房の活動時間および定員

開所日 月～金曜日
(土・日・祝祭日お休み)

開所時間 午前9時30分～午後3時

一日の利用定員 15名

皆様の見学を心よりお待ちしております。

アクセス：四街道駅北口 徒歩5分

連絡先：四街道市四街道1-6-11

田中ビル 3F

TEL・FAX：043-421-6645

会員募集

私たち「希望」は、精神に障がいを抱える方々
に対して、保健・福祉の向上を図る事業を行い、
障がい者が地域で自立して生活できるように
支援することを目的として活動しています。

本会の目的にご賛同いただける方・団体は、
どなたでもご入会いただくことができます。

個人正・賛助会員・2,000円/年

団体正会員・・・2,000円/年

団体賛助会員・・・5,000円/1口

詳細はQRコードから
HPをご覧ください。

